



株式会社コンサルタントラボラトリー 特別レポート

最新版お薦め書籍集

ビジネスモデル構築に役立つ書籍集

・21世紀の競争を支配する「場をつくる」技術

プラットフォーム戦略

著：平野敦士カール、アンドレイ・ハギウ 東洋経済新報社

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/platform1.html

21世紀に急成長を遂げた会社の多くが、この「プラットフォーム」というビジネスモデルを採用しています。タイトルは難しいそうですが、比較的読みやすく、様々な「ビジネスモデルのカタチ」を知る上ではかなりお薦めの本です。

・ストーリーとしての競争戦略 ～優れた戦略の条件～

著：楠木 建 東洋経済新報社

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/storystrategy.html

こちらはかなりのボリュームで、一気に読破！というわけにはいきません。正直、完読するには少し根性があるかも……。ただ、「優れたビジネスモデル＝優れたストーリー」として捉えることもでき、非常に奥深い内容になっています。語り口はカジュアルで、この手の本格経営書としては異例のベストセラーになりました。根性のある人は是非！

・自分をプラットフォーム化する仕事術

パーソナル・プラットフォーム戦略

著：平野敦士カール ディスカバー・トゥエンティワン

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/personalplatform.html

ビジネスモデルというよりも、仕事術系の本ですが、「ひとり社長」「ひとりビジネス」型のコンサルタントやコーチの方には、ピタッ！と、はまる本だと思います。個々のビジネスのビジネスモデル、というよりも、「自分」を中心にして、どのようにビジネスを展開していくか？という視点で読むと面白いと思います。

・成功する人たちの起業術 はじめの一步を踏み出そう

著：マイケル・E・ガーバー 世界文化社

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/theE-Myth.html

タイトルはイマイチなのですが（笑）、初めて読んだとき（今から6年ほど前）「目から鱗」の衝撃的な本でした。自分は、「職人」「マネージャー」「起業家」のどれに当てはまるのか？どこを目指すのか？ビジネスモデルを考える前段階のビジネスマインドの持ち方を教えてくれる名著です。ここを押さえてから、ビジネスモデルを考えてみましょう。

・リアルフリーのビジネス戦略

著：高橋 仁 幻冬舎

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/realfree.html

価格を無料にしても儲けを生み出すビジネスモデル「フリーミアム」をリアルの世界で実現させた理論——それが「リアルフリー」のビジネス戦略。著者は、脱毛専門サロン「ミュゼプラチナム」を起業し、業界の掟を破る価格戦略を展開、8年間で120万人の会員を獲得しました。「なるほど、こういう戦略を考えることが、ビジネスモデルを考えるとうことか・・・」と納得させられる本。読んでいても面白く、わくわくします！

・ビジネスモデル・ジェネレーション～ビジネスモデル設計書～

アレックス・オスターワルダー（著）、イヴ・ピニユール（著） 翔泳社

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/BMgeneration.html

ビジネスモデルを理解するための教科書的内容。しかも、イラストや写真をふんだんに使い、ビジュアル的にもかなりイケている本です。かつて、ビジネスモデルをこれほど明確に、体系的に説明した本があったらどうか……。純粋にビジネスモデルを理解するには、今回紹介している本の中でもベストかも。読んでいても面白いです。パラパラめくりながら読んで、それなりに理解できます。

北野の“超”お薦めの書籍

ここからは、ビジネスモデルに直接的に関係する本ではありません。
ですが、ビジネスモデルは、それ単体で出来上がるものではないことも事実です。
ここに紹介した本は、ビジネスモデルの周辺を埋める本です。
いずれも名著中の名著です。（少なくとも北野はそう思っています。）

・ワン・シング 一点集中がもたらす驚きの効果

著：ゲアリー・ケラー、ジェイ・パパザン 翻訳：門田 美鈴 SBクリエイティブ
⇒ http://parade-mc.jp/short_url/one.html

この「ワンシング」は名著中の名著。北野が2014年に初めて読んでから、ずっと「ベストの1冊」です。この本には、「最も大きな成果をもたらすワンシング（1つのこと）を見つけ、いかにそれに集中するか？」・・・ということが書かれています。成功を得るためには、「いかにフォーカスするか？」が重要になります。やるべき仕事は、常にただ「1つ」だけです。その「1つ」を見つけ出し、そこに集中して取り組めば、あとはドミノ倒しのように目覚ましい成果がもたらされます。そのために、この書籍で集中すべき「1つ」のを見つけ方、攻略法をこれで掴んでください。

・Think Simple～アップルを生みだす熱狂的哲学～

著：ケン・シーガル NHK出版
⇒ http://parade-mc.jp/short_url/thinksimple.html

ビジネスモデルに直結する話しではありませんが、ビジネスモデルを考えようとする、様々な要素をそぎ落として、「シンプル」にして行く必要があります。北野がクライアントや起業塾、コンラボでアドバイスする時、一番多いフレーズが「絞り込め！」です。その「絞り込み」の哲学をあますところなく解説しているのがこの本です。私のようなスティーブ・ジョブス・ファンにはたまならない一冊！？

・ ツイッターノミクス

著：タラ・ハント 文藝春秋

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/twitternomics.html

一言で言えば、「ソーシャルメディア時代のマーケティングマインド」を表現した本です。ソーシャルメディア関連の書籍は、何か、軽くて、表面的なものが多いのですが、この本は、“本質”を突いており、読後感も爽やかな名著です。

・ 大富豪の仕事術

～経済的成功をつかむための具体的で現実的な8つの行動～

著：マイケル・マスターソン ダイレクト出版

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/masterplan01.html

この本は、ビジョンの策定、優先順位、仕事の効率化、日々やっていけば確実に人生に変化をもたらす習慣etc・・・様々な要素が盛り込まれています。「この本に書かれていることを確実に実践すれば、必ず人生が変わる！」北野は、この本を数ページ読んだ時、直感的にそう思いました。それ以降、定期的に時間をとって、この本に書かれていることの実践ワークを行っています。

・ スティーブ・ジョブズ驚異のプレゼン

～人々を惹きつける18の法則～

著：カーマイン・ガロ 日経BP社

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/sjpresentation18.html

この本は、本当に何度も読み返しています。「プレゼン」の本ですが、企画の立て方、物事の伝達の仕方、そして、プラットフォームセリング、コピーライティングにまで応用が効く内容になっています。北野のセミナー構成、コンテンツ構成、プレゼンは、全て、この本の「スティーブジョブズスタイル」が基本になっています。同時に、目指すところでもあります。是非、一読を！！

・「仕組み」仕事術～最少の時間と労力で最大の成果を出す～

著：泉 正人 ディスカバー・トゥエンティワン

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/shikumiworksuyle.html

“いかに日々の仕事を仕組み化して、出来る限りエネルギーを使わない状態にするか？”
これは北野にとって日々関心のある課題です。この本は、仕事を「仕組み化」する際に、北野が最も参考にした本のひとつです。もう、線引きまくり、付箋貼りまくりです（笑）
2008年の本なので、内容的には少し古くなっていますが（IT関連の部分）、それでも、これは一度は読んで欲しい本ですね。

・成功と幸せのための4つのエネルギー管理術

著・ジムレイヤー&トニー・シュワルツ 阪急コミュニケーションズ

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/4energy.html

「時間管理」よりも「いかに自分の状態をいい状態に保つか？その時間が長ければ長いほど成果が出る。」北野は、漠然と、そんな風に考えていました。そんな時に、この本に出会い、「そうそう！私が言いたかったのは、まさにこれ！」と歓喜し、自分の考えに自信を持ったことを覚えています。成果を上げるには「時間管理」よりも「エネルギー管理」が重要です！

・憂鬱でなければ、仕事じゃない

著：見城 徹&藤田 晋 講談社

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/kenjyofujita.html

これは「マインドセット」の本です。北野は、2011年は、この本を持ち歩いて、「憂鬱」になるごとに読み返していました。本当に、勇気を与えてもらえる本です。ビジネスでの成功、人生での成功は、最後は、やはり、「マインドセット」に行き着くと思っています。

・ハイパワーマーケティング

著：ジェイ・エイブラハム インデックスコミュニケーションズ

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/jamarketing.html

「DRM」（ダイレクトレスポンスマーケティング）の基本が詰め込まれた、世界No.1 マーケティングコンサルタント“ジェイ・エイブラハム”による歴史的名著。「マーケティングの本で何か1冊！」と聞かれたら、北野はこの本を薦めます。マーケティング系コンサルタントの必読書です。

・ザ・ローンチ 世界一効率的に億万長者になる方法

著：ジェフ・ウォーカー ダイレクト出版

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/launch.html

プロダクト・ローンチは、「特別な方法ではなく、極めて、王道的・本質的なマーケティング手法」です。この書籍で紹介されている「ローンチ」は一時の流行りのマーケティング戦術ではなく、時代が変化しても「ずっと使える戦略」です。ですので、是非、是非、お読み頂きたい1冊です。

・エッセンシャル思考 最小の時間で成果を最大にする

著：グレッグ・マキューン かんき出版

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/essentialism.html

紹介した「ワンシング」の一点集中し成果をもたらすことに通じるものがあります。多くの方が、あまりに多くのことをやり過ぎて、忙しいばかりで成果が上がっていない「作業」に追われていて本質的な「仕事」が出来ていない…。

そこで、「あれこれ手を出し過ぎて、もう頭の中がぐちゃぐちゃ！！！」…という方には、是非、読んでもらいたいです。かなりスッキリします。スッキリするとエネルギーが上がり、モチベーションもアップします。」

・バーチャルCEO

クリス・ダッカー ダイレクト出版株式会社

⇒ <http://directlink.jp/tracking/af/532874/CkKmtzEZ/>

事業を拡大させていくためにも、外注パートナーを「どうやって、見つけ出すか?」「どうやって、活用するか?」この方法がわかって、上手に運用できれば、自由な時間が増えていいですね。この書籍の「社長の時間が自由になる、究極のアウトソーシング術」が参考になります。

・ザ・ゴール コミック版

著：エリヤフ・ゴールドラット ダイヤモンド社

⇒ <http://con-labo.jp/trk/goal.html>

あなたにとっての「ボトルネック」は何か?もし、物事がスムーズに運んでいないということがあれば、ボトルネックを見つけ出し、そこを改善させなければいつまで経っても状況が最適化されないということです。これを「制約理論」と言います。「ザ・ゴール」は名著中の名著です。それをコミック版にした本書は1時間もあれば、「制約理論」のエッセンスを学ぶことができます。

・スケーリングアップ

著：ヴァーン・ハーニッシュとガゼルチーム ダイレクト出版株式会社

⇒ <http://directlink.jp/tracking/af/532874/ZqYC8BMT/>

ビジネスオーナーになるために、便利な「ツール」があるといいなあ…と考えたことはありませんか?実は、そんな都合のいい、「シンプルな経営ツール」が詰まった書籍があります。この書籍を活用することで、どうしたらスムーズに売上を、2倍、3倍、4倍…10倍に大きくできるのか?それが、クリアになります。企業の売上が増加していくに従って、様々な新しい問題が発生していくと思います。その企業が成長するときに直面する「4つの問題」を解消するために、複数のツールがそれを可能にしてくれます。億を超え、さらにその先に行く方にとっての必読書だと思います。

・大富豪の起業術

著：マイケル・マスターソン ダイレクト出版株式会社

⇒ <http://directlink.jp/tracking/af/532874/5Fwhitbr/>

これ、必読です。すでにお薦めしている、『大富豪の仕事術』と同じマイケル・マスターソンの著書です。簡単に書籍の中身を紹介すると、起業をする段階から、100億円(!)の大企業になるまで、それぞれのステージで何を意識して、どう取り組むべきか?を学ぶことができます。100億円と言うと、私も想像がつかないですが(苦笑)私がお伝えしている0⇒300万⇒1000万⇒3000万⇒1億円以上へ…というステップと書籍の内容がかなり一致しています。さすが、、ですね(笑)

・売れるもマーケ 当たるもマーケ-マーケティング22の法則

著：アル・ライズ、ジャック・トラウト 東急エージェンシー出版部

⇒ <http://con-labo.jp/trk/Marketing.html>

『ポジショニング』という概念を提唱した方の書籍です。この書籍を読むことで、「ポジショニングがマーケティングの本質である」という事が深く理解できるでしょう。また、絞り込みによる「犠牲の法則」などについても言及しています。

・「圧倒的利益」を生み出すキュレーション・マーケティング

著：水上 浩一 ごま書房新社

⇒ <http://con-labo.jp/trk/Curation.html>

こちらの書籍では、ポジショニング構築に欠かせない3C分析の手法について取り扱っています。豊富な事例が掲載され、またフレームワークも用意されているので、学習しながら分析を進めることができます。

・ビジネスモデルYou

著：ティム・クラーク、アレックス・オスターワルダー、イヴ・ピニユール 翔泳社

⇒ <http://con-labo.jp/trk/bizyou.html>

企業ではなく個人にビジネスモデルを落とし込み、自分を分析し、自分ならではの“新職種”を構築できる、日本No.1 マーケッター“神田昌典”さんが監訳した書籍です。この書籍を読み進めながら、ワークを進めることで、これまでにあなた得て来た経験やスキル、ミッションが明確になり、あなただけの職種が見つかるでしょう。

・ゼロ起業

著：北野哲正、吉江勝 実業之日本社

⇒ http://parade-mc.jp/short_url/zero.html

私、北野哲正の著書となります。この書籍では、コンサル型ビジネスにおける独立・起業のノウハウとともに、何よりも最初に取り組むべきポジショニングの話はもちろん、その後の集客やプロモーションなどの発展的な部分まで事例とともに記載しています。